

令和元年度美術館講座

『映像の可能性』第3回

日時：令和2年3月22日（日）11：00～17：00

場所／主催：埼玉県立近代美術館

美術館講座「映像の可能性」の第3回を開催します。講師は、第2回にゲストとしてお招きした、写真家の金村修氏と小松浩子氏です。上映プログラムには、この2名に、映像を手がける建築家・鈴木了二氏（第1回・第2回の講師）、自主上映会の企画でも注目を集める写真家/映像作家の立川清志楼氏、崩壊をモチーフとする映像や立体を発表している美術家・諫山元貴氏の作品が加わります。シリーズ最終回として、都市や建築に潜む「映像の断層／物質の残響」を照射し、「映像の可能性」について議論します。

※上映形態：フィルム作品も Blue-ray 又は DVD での上映となります。

講師：金村修（写真家）、小松浩子（写真家）

費用：1,500円（参加費）

定員：一般 35名（応募多数の場合は抽選）

申し込み方法：

往復はがき（一人一枚）に返信宛名をご記入の上、「令和元年度美術館講座＜映像の可能性＞参加希望」とお書きいただき、郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号（連絡先）を明記し、当館「美術館講座担当」までお送りください。

申し込み・問い合わせ先：

埼玉県立近代美術館：担当 梅津・菊地

〒330-0061 さいたま市浦和区常盤9-30-1

TEL. 048-824-0110 / FAX. 048-824-0118

HP. www.pref.spec.ed.jp/momas/

申込期間：

令和2年2月15日（土）

～3月4日（水）（必着）

※プログラム内容は、ホームページで
ご確認いただくか、直接お問い合わせ
ください。

映像の断層／
物質の残響